

本職に学ぶ医療 小中学生が体験

川崎医大で8月催し

川崎医大は8月20、21の両日、「かわさき夏の子ども体験教室2019」を開く。現役医療者の指導の下で、小中学生が外科医や看護師などになりきり、人体と生命の不思議をリアルに体験する人気イベントだ。

午前は講演とドクターへ



過去のイベントの様子
倉敷市松島

リなどの見学。午後は以下の4コースに分かれて体験をする。「応急処置をやってみよう」(20人、小学3年〜中学3年)▽「外科医になってみよう」(20人、小学5年〜中学3年)▽「看護師になってみよう」(10人、小学5年〜中学3年)▽「からだのしくみをみてみよう」(30人、小学1〜4年)。

両日とも午前9時〜午後3時15分、倉敷市松島、川崎医大で。どちらの日も同じ内容。子ども1人に付き添い者1人が必要。臨時託児所あり。無料。6月24日までにホームページ(「かわさき夏の子ども体験教室」で検索)から申し込む。多数の場合は抽選。問い合わせは川崎学園(086・462・1111、平日午前10時〜午後4時、土曜午前9時〜正午)へ。